



令和7年12月4日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所
熊本県

「安全で走りやすい」自転車走行空間の整備を進めています！

○熊本県天草地域のサイクリングルート（宇城市三角町～上天草市～苓北町～天草市牛深）について、国土交通省と熊本県は、自転車が安全で走行しやすいよう「矢羽根」や「案内標識」など走行環境の整備を進めています。

- ・実施区間：国道57号（三角駅前から）、国道266号、国道324号等を経由し天草市牛深市（道の駅うしぶか海彩館）まで
別紙1、2のとおり
- ・着手日時：令和7年12月上旬～（令和8年6月末工事完了予定）
- ・整備内容：別紙3のとおり

○また、熊本県は国内外のサイクリストが快適に過ごせるよう休憩施設へのサイクルラックの設置など受入環境の充実にも取り組んでいきます。
(別紙4のとおり)

○工事期間中は、車道規制などご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひします。

【問い合わせ先】

〔国道57号の自転車通行空間の整備に関する事〕

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長

寺岡

岳竜

交通対策課長

竹尾

ひこ

電話：096-382-1111（代表）

〔熊本県管理区間（国道57号以外）に関する事〕

熊本県 土木部 道路都市局 道路保全課

課長

谷水

秀行

課長補佐

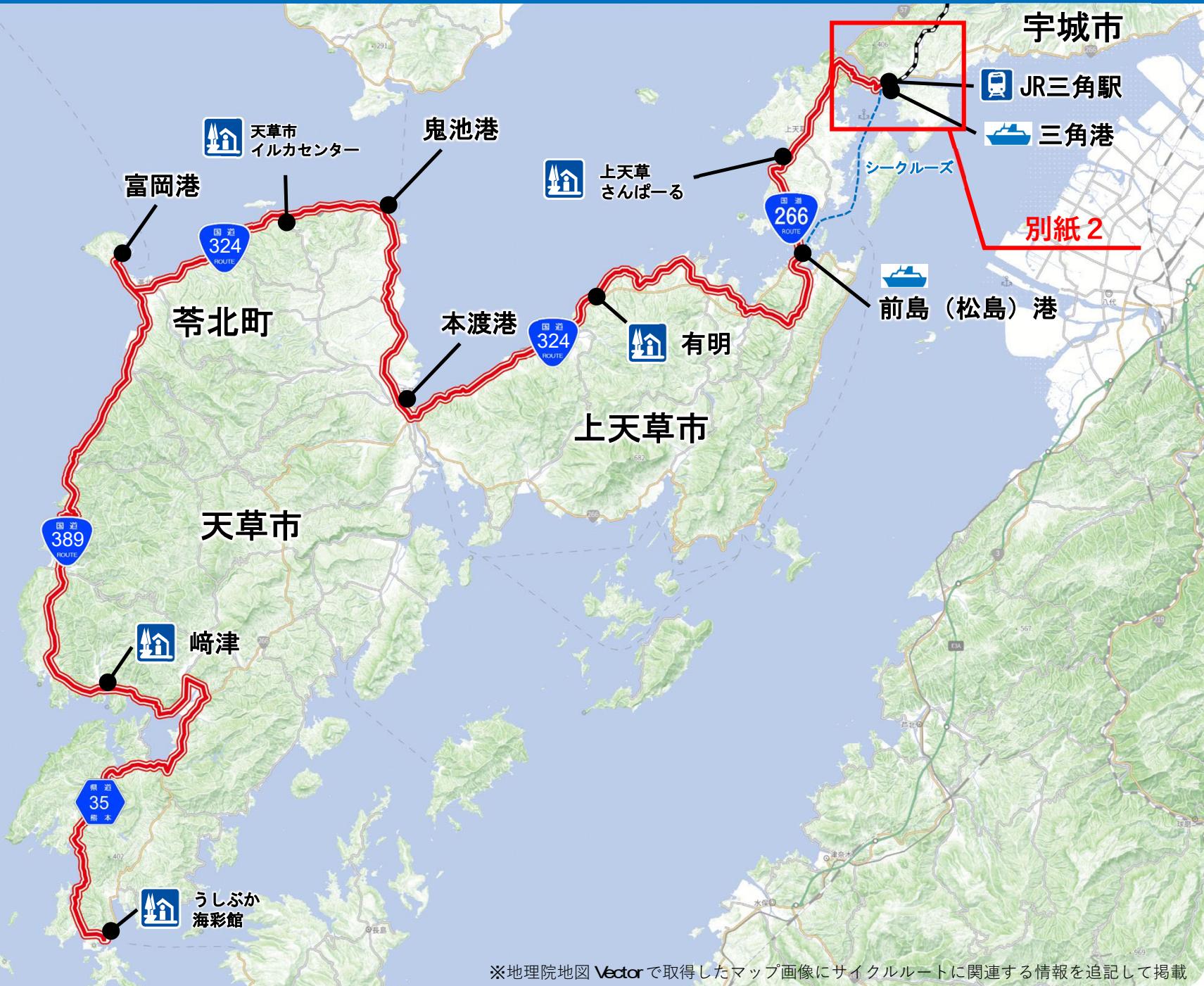
徳田

博之

電話：096-333-2496（直通）

熊本県天草地域のサイクリングルート図（案）

別紙 1



※地理院地図 Vector で取得したマップ画像にサイクリルートに関する情報を追記して掲載

國土交通省整備対象区間詳細図

別紙2



矢羽根

・矢羽根とは

車道における自転車通行位置を自転車利用者とドライバー双方に示すマーク



矢羽根

※整備後イメージ
(三角駅周辺)

・自転車対応グレーティングとは

自転車のタイヤのはまり込みを抑制するため格子の形状を工夫し、スリップによる転倒防止のための滑り止め加工等を施した側溝蓋。



※現状



※整備後イメージ

案内標識

・案内標識とは

サイクリストが迷わず走行ルートを走れるよう、進行方向、主要地点までの距離などを案内標識と路面標示により明示。



※標識レイアウトは現在調整中

モニュメント (写真撮影スポット)

・モニュメントとは

主要なビューポイントなど写真撮影スポットとして設置を想定。

※起点部の設置イメージ (三角東港)
モニュメントデザインは現在検討中

熊本県取組内容詳細

別紙4

矢羽根

・矢羽根について

矢羽根や自転車ピクトグラムなどの路面標示を設置し、自転車が走行しやすい環境の整備を進めています。



サイクルラック

・サイクルラックについて

道の駅などのサイクリストが休憩できる場所に、自転車を駐車できるサイクルラックの設置を行い、サイクリストが利用しやすい環境の整備を進めています。



地域との連携

・地域との連携について

地域の魅力を発信し、地域振興につなげるため、サイクルイベントが開催されています。また、天草地域サイクルツーリズム推進協議会と連携し、自転車を利用しやすい環境の整備を推進していくこととしています。

